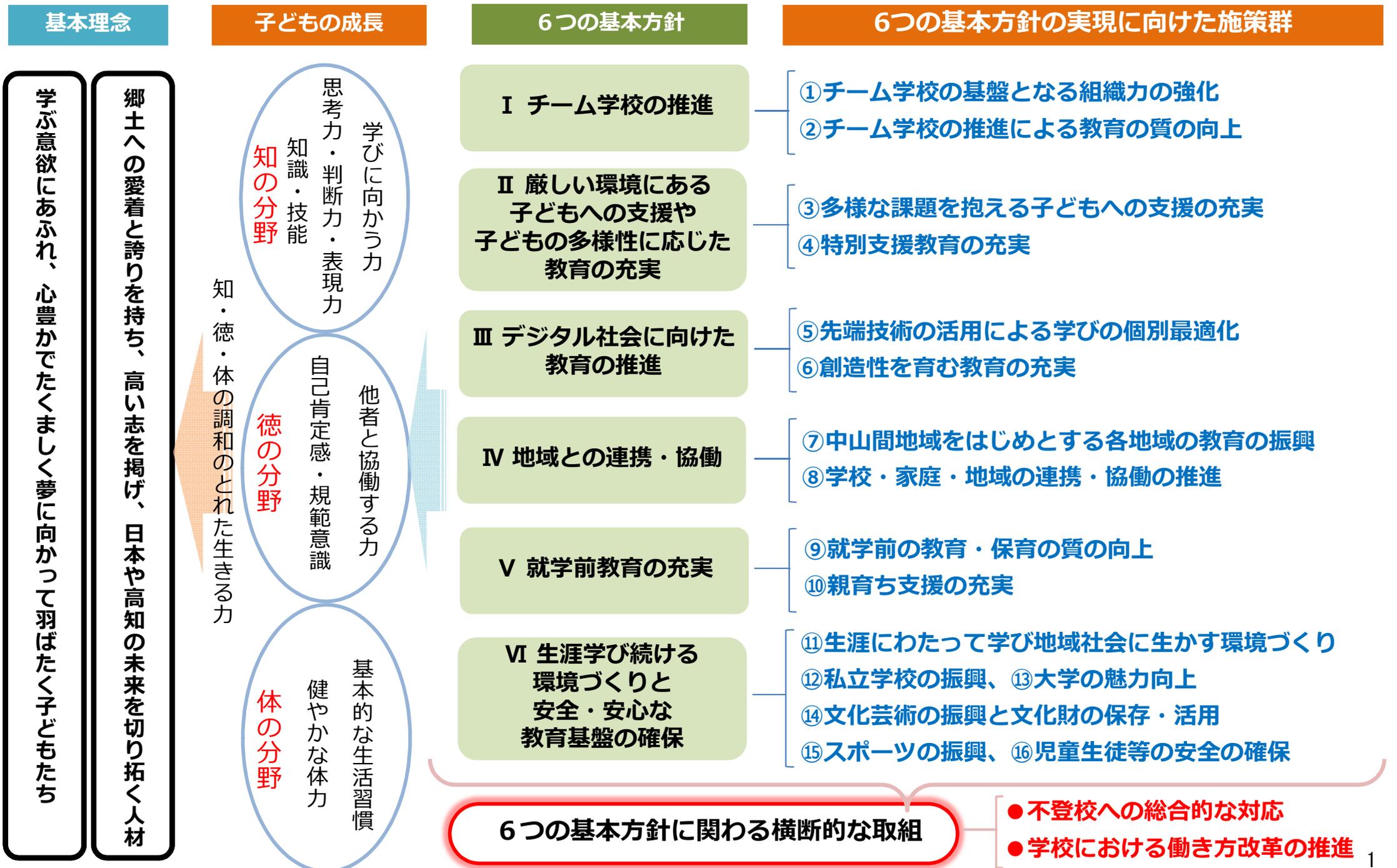


基本理念（目指すべき人間像）の実現に向けた施策の体系図



1 基本理念 ～目指すべき人間像～

- (1) 学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かって羽ばたく子どもたち
- (2) 郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り拓く人材

2 基本目標

知 (1) 知の分野の目標

子どもたちが社会に出て自らの夢や志を実現していくための基礎となる、基礎的・基本的な知識・技能やこれらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力、生涯にわたって学び続ける意欲を育む

<測定指標>

- 全国学力・学習状況調査において、
 - ・ 小学校の学力は全国上位を維持し、更に上位を目指す。中学校の学力は全国平均以上に引き上げる
 - ・ 小・中学校ともに、全ての評価の観点（※）で正答率を全国平均以上とする
※評価の観点：「関心・意欲・態度」、「話す・聞く能力」、「書く能力」、「読む能力」、「数学的な考え方」など
- 高校2年生の1月の学力定着把握検査におけるD3層の生徒の割合を10%以下とする
- 高等学校卒業者のうち進路未定で卒業する生徒の割合を3%以下とする

徳 (2) 徳の分野の目標

社会の中で多様な人々と互いに尊重し合い、協働し、社会に参画しながら人としてよりよく生きていくための基礎となる、他者への思いやりや規範意識、公共の精神などの豊かな人間性・道徳性・社会性を育む

<測定指標>

- 児童生徒質問紙調査における道徳性等（自尊感情、夢や志、思いやり、規範意識、公共の精神など）に関する項目の肯定的回答の割合を向上させる
- 生徒指導上の諸課題（不登校、中途退学）の状況を全国平均まで改善させる

体 (3) 体の分野の目標

生涯にわたってたくましく生き抜いていくための基礎となる、体力や健康的な生活習慣を身につけさせる

<測定指標>

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、
 - ・ 小・中学校の体力合計点は継続的に全国平均を上回る
 - ・ 総合評価（※）でDE群の児童生徒の割合を過去4年間の平均値から3ポイント以上減少させる
- ※総合評価：体力テスト合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価

3 6つの基本方針と喫緊の課題の解決に向けた横断的な取組

基本方針

施策群

1 チーム学校の推進

- ① チーム学校の基盤となる組織力の強化
- ② チーム学校の推進による教育の質の向上

2 厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実

- ③ 多様な課題を抱える子どもへの支援の充実
- ④ 特別支援教育の充実

3 デジタル社会に向けた教育の推進

- ⑤ 先端技術の活用による学びの個別最適化
- ⑥ 創造性を育む教育の充実

4 地域との連携・協働

- ⑦ 中山間地域をはじめとする各地域の教育の振興
- ⑧ 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

5 就学前教育の充実

- ⑨ 就学前の教育・保育の質の向上
- ⑩ 親育ち支援の充実

6 生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保

- ⑪ 生涯にわたって学び地域社会に生かす環境づくり
- ⑫ 私立学校の振興、⑬ 大学の魅力向上
- ⑭ 文化芸術の振興と文化財の保存・活用
- ⑮ スポーツの振興、⑯ 児童生徒等の安全の確保

6つの基本方針に関わる横断的な取組

① 不登校への総合的な対応

② 学校における働き方改革の推進

■第2期教育大綱の施策体系(案)

基本方針		施策群	対 策
I	チーム学校の推進	1 チーム学校の基盤となる組織力の強化	(1) 学校の組織マネジメント力を強化する仕組みの構築 (2) 教員同士が学び合い高め合う仕組みの構築 (3) 地域との連携・協働の推進 (4) 外部・専門人材の活用の拡充 (5) 質の高い教員の確保・育成
		2 チーム学校の推進による教育の質の向上	(1) 教員の教科等指導力の向上<小・中学校> (2) 基礎学力定着に向けた取組の充実<高等学校> (3) 多様な学力・進路希望に対応した指導の充実<高等学校> (4) 規範意識や自尊感情など豊かな心を育む取組の充実 (5) 目的意識の醸成や社会性の育成に向けた取組の充実 (6) 生徒指導上の諸課題への組織的対応・支援の強化 (7) 健康・体力の向上 (8) 部活動の充実と運営の適正化
II	厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実	1 多様な課題を抱える子どもへの支援の充実	(1) 保育所・幼稚園等と家庭や地域等との連携の充実 (2) 放課後等における学習の場の充実 (3) 相談支援体制の充実・強化 (4) 地域全体で子どもを見守り育てる取組の推進 (5) 経済的負担の軽減
		2 特別支援教育の充実	(1) 障害の状態や教育的ニーズに応じた指導・支援の充実 (2) 特別支援学校における多様な教育的ニーズへの対応の充実
III	デジタル社会に向けた教育の推進	1 先端技術の活用による学びの個別最適化	(1) ICTやAIなどの先端技術の活用 (2) 学校のICT環境の整備
		2 創造性を育む教育の充実	(1) プログラミング教育の推進 (2) AI人材育成のための教育の推進
IV	地域との連携・協働	1 中山間地域をはじめとする各地域の教育の振興	(1) 中山間地域における多様な教育機会の確保 (2) 県立高等学校再編振興計画の着実な推進 (3) 県と市町村教育委員会との連携・協働の推進
		2 学校・家庭・地域の連携・協働の推進	(1) 地域全体で子どもを見守り育てる取組の推進 (2) 家庭教育への支援の充実
V	就学前教育の充実	1 就学前の教育・保育の質の向上	(1) 保育所保育指針・幼稚園教育要領等に沿った指導方法の徹底 (2) 保幼小の円滑な連携・接続の推進
		2 親育ち支援の充実	(1) 保育者の親育ち支援力の強化 (2) 保護者の子育て力向上のための支援の充実
VI	生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保	1 生涯にわたって学び地域社会に生かす環境づくり	(1) 知の循環型社会を目指した生涯学習・社会教育の推進 (2) オーティブア高知図書館を核とした県民の読書環境・情報環境の充実 (3) 多様なニーズに対応した教育機会の提供
		2 私立学校の振興	(1) 教育環境の維持・向上に向けた支援 (2) 私立学校に通う児童生徒の保護者の経済的負担の軽減
		3 大学の魅力向上	(1) 地域活性化の核となる大学づくりの推進 (2) 学び続けることができる社会の実現に向けた学び直しの機能の充実 (3) 若者の県内定着の促進
		4 文化芸術の振興と文化財の保存・活用	(1) 県民一人一人が文化芸術に親しむ環境づくりの推進 (2) 文化芸術等を活用した地域活性化の推進 (3) 計画的な文化財の保存・活用の促進
		5 スポーツの振興	(1) スポーツ参加の拡大 (2) 競技力の向上 (3) スポーツを通じた活力ある県づくり
		6 児童生徒等の安全の確保	(1) 防災を中心とした安全教育・安全管理の充実 (2) 南海トラフ地震等の災害に備えた施設整備の推進 (3) 長寿命化改修など教育施設の計画的な整備の推進
-	6つの基本方針に関わる横断的な取組	1 不登校への総合的な対応	(1) 不登校の未然防止と初期対応 (2) 社会的自立に向けた支援の充実
		2 学校における働き方改革の推進	(1) 学校組織マネジメント力の向上と教職員の意識改革 (2) 業務の効率化・削減 (3) 専門スタッフ・外部人材の活用